

「インターネットでつくる国土計画」電子会議室について 参考資料

(平成18年1月～7月末)

目次

(注: []内は会議室名。見出しはサイト管理者が適宜、付加したものである。)

- 1.【少子化問題集中会議室】
 - 人口減少局面での問題点 / 少子高齢化問題 / 少子化の原因 / 3
 - 労働問題 / 女性の社会進出 / 少子化は経済的な理由か / 4
 - 出産に優遇措置をすべきか / 教育 / 5
 - 中絶 / 晩婚化 / 財源 / ジェンダーフリー思想 / 6
 - 独身税 / 外国人労働力の受け入れ / 7
 - その他の少子化対策 8
- 2.【過疎対策について】
 - 過疎地域の生活 8
 - 過疎地をどのように考えるか / 過疎地のインフラ整備 9
- 3.【どうしたら地域社会の自立を支援できるか】
 - 地域通貨 / 「所有から共有へ」という発想 9
 - 地方発展の方策とは 10
- 4.【地域ブランドの育成】
 - 合併市町村は地域ブランド育成を 10
- 5.【貧困なまちづくりから脱却せよ】
 - 地方自治体の自立と地方税 / 貧困なまちづくりとは / 成熟社会におけるまちづくり . . 10
- 6.【大都市における土地利用について】
 - 住宅床面積が狭すぎる / まちづくり三法の運用 / 当面は経済効率を優先した国土開発 / 遷都 / 公共の福祉の為の個人権利の制限 / 都市のダウンサイジング / 第三次産業 . . 11
- 7.【建築・土木・美術など】
 - 土地利用 / 川の周辺 / 未来に残したい / 屋外広告と良好な景観 / 屋根の雪 / 電柱と街路樹 / 密集市街地の住宅 12
- 8.【都市機能における高層住宅の課題と展望】
 - 自給自足の国家づくりのために / 農民の数は減らすべきか 12
 - 国土利用の観点 / 農地と都市の相互依存性の観点 / 高層住宅を計画的に減らし一戸当たりの面積を増やす方法 / 外国人労働者向け住宅 . 13
- 10.【新しい治山計画とは】
 - 森林の治水効果 / ダムについて / 杉をバイオマス発電に利用しよう / 杉に代わる木は / 伐採跡地の利用について / 14
 - 森林法について 15
- 11.【災害に強い国土へ】
 - 雪害と住み替え / ライフラインについて / 液状化の対策について / 非常時の指揮問題 / 建物の保険 / 落下するガラスと壁 15

12.【安全輸送】	
駐輪場の不足 / 放置違反金制度について /	1 5
環境美化とモラル / ユニバーサルデザインのまちづくり / タクシー料金の値下げ /	
N P O 等による自家用車での有料送迎 / 環境修復 / 高齢者の移動手段 /	
バスレーン、パークアンドライド / 過疎地の路線バス / 日本の鉄道 /	1 6
二階建ての道路 / 横田空域 / 河川交通の利用 / バイオ燃料 / ラッシュアワー /	
日本橋の首都高撤去	1 7
13.【国民にとって便利な空港とは】	
神戸空港の運用時間の延長 /	1 7
関西 3 空港へのアクセス / 搭乗手続きの短縮化 / 空港建設で地方活性化 /	
播磨空港の必要性	1 8
14.【道路・空港・新幹線で国土の均衡ある発展を】	
クラスター型都市構造	1 8
15.【エアーフロント会議室】	
航空ネットワークについて / 空港地域とは / 四国 4 空港の交流開始	1 9
16.【中国人・韓国人ビザ免除恒久化問題】	
中国人・韓国人のビザ免除	1 9
17.【道州制】	
市町村の権限を強くすべき / 環境や歴史に配慮した区分を / 価値観の強要につながる道州制	
は反対 / 従来の枠組みを越える	1 9
地方分権・中央集権のバランスは世界の中での日本の位置を左右する /	
道州制による地方分権化が郷土文化を豊かにする / 日本の国土にどのように人が	
住むかに配慮を	2 0
18.【マンション萬会議室】	
マンション管理適正化法改正 / 強度捏造事件再発防止策 / 一般家庭での危険物管理	2 0
19.【現代の奴隷 派遣労働】	
派遣を通せば解雇が自由 / パート短期間労働者の待遇向上を	2 1
20.【子供教育の質を高めるには】	
公立学校の質が悪すぎる / 子供の育て方を学ぶ場を / 意外なところで教育向上 /	
高校を選択式義務教育に	2 1

注)本資料は、電子会議室への投稿のうち国土形成計画との関係が薄いと考えられる投稿を除き、サイト管理者(国土交通省国土計画局)において投稿内容を要約したものである。

(注:()内数字は発言番号。)

1.【少子化問題集中会議室】

人口減少局面での問題点

- ✓ 高齢者の比率が高まって医療年金介護に必要な社会保障費の比率は高まり、それらを支払い支える力の減少との相乗効果で日本の経済は危機に陥ります。(2537)
- ✓ 適正な規模にダウンサイジングする歴史的な機会という考えであれば「人口減少」そのものは問題ではありません。だとすると人口問題の本質は、人口ピラミッドのいびつな構造の調整、国力経済力を保持したままでのソフトランディング、ではないでしょうか。(178)
- ✓ 労働人口(納税人口)の減少が、根本的な問題だと思います。 バランス良く増加減するなら、大きな問題にはならないでしょう。(2173)
- ✓ 日本は国土の規模に比べて人口が増加しすぎた(明治以降3倍に増えてる)。適正な人口規模に抑えたほうが賢明だ。少子化問題の討論と言うのは、少子化そのものを何とかしようと言うのでは無く、少子化に伴う弊害の解消法を語る方が建設的だろうと考える。(639)
- ✓ 少子化について考えるには、いかに子どもを増やすかではなく、減りゆく人口にどう適応して行くべきかです。(599)
- ✓ このまま少子化が進むと、2050年には年金受給者=勤労者×2になってしまうので、問題になっているようです。給料の半分とかが社会保障費で消えてゆくの耐えられますか?(395)
- ✓ 社会保障に依存して生活する人間の数が、働く人間の数を上回るため、生産世代が1人で数人の高齢者の生活を支えなければいけなくなるところに問題があるようです。(512)
- ✓ 問題なのは人口減少が国力の向上や国土利用にどう影響を及ぼし、将来果たして日本の経済水準と相俟って人口を増やすべきなのか否かということだろう。(349)

少子高齢化問題

- ✓ 独立し世帯を別にするから年老いた親の世話まで見きれない、そのような親と祖父母の関係を見て育つ孫の世代に老後を託せないのなら子供は不要と思って当然ではなからうか。(1697)
- ✓ ゆがみの内容は、「高齢者を支援しすぎ」というものです。高齢になれば、年金ももらえて、医療費も介護費も安くなる、こんな制度がいけないのです。(1561)
- ✓ 憲法の精神が想定している「社会的弱者」に、「子供が少ない方が得」だと思って行動した結果の「身寄りの無いお年寄り」は含まれていないと思います。(546)
- ✓ 年金、健康保険、介護保険に収入の一部を持っていかれることにより、それらの制度がなければ、育児などに使えたお金が、使えなくなっているという現状があると思います。(1559)
- ✓ 年金の配当金が減り続き、年金だけでは生活しづらく、生活保護も削られようとしている中、老人は保護される余裕はなく、働き、自力で生きてゆける社会を作り出す必要が出てきます。(1446)
- ✓ 老人の命も、病人の命も、これから生まれてくる命も、命の重さは等しい。でも、これから来る超高齢化社会を考えると、本当に支えられるのか、次世代を産み育てることが出来るのか、心配になります。(629)
- ✓ 少子化で問題になるのはようするに年金なわけで、元手の確保方法を考えるよりも、高齢者に働いてもらう方法考えた方が有意義なような気がします。(205)

少子化の原因

- ✓ 問題は未来への不安を払拭できるかどうかであり、当面のカネをいくら積んでみても、少子化問題をカネで解決することは、結論として不可能である。将来に対して大きな生きる不安を感じ取るとき、人は子供を産まない。(2219)
- ✓ ばくぜんと日本の将来に対する不安という心地よい響きを言い分けにし、自分自身は何もしないで自己快楽に浸っている人が多いと思います。また、1970年からずっと出生率が減っていることから日本の将来に対する不安を主原因にするのは誤りではないかと思えます。(2296)
- ✓ 少子化が進む原因は、何だと思えますか。回答リスト6番の中から、あれば、いくつでもあげて下さい。と言う質問で1位が子育てや教育にお金がかかりすぎる 63.2% 5位が子供を取り巻く将来の社会状況に不安がある 32.3%となっています。(2348)
- ✓ 将来得られるであろう収入で、出産、育児、教育に必要な費用を賄うに充分または、おそらく充分である。しかし、自分のために使うお金や時間が減るので子供を作らない、という人が多いと思います。(2409)
- ✓ 第一子出産年齢は、明かに高くなっています。結果として生涯に出産する子供の数は減少し、それは必

然的に出産する女性の数を減少させるわけですから、これも少子化の大きな要因ではないでしょうか。(2417)

- ✓ 少子化の根本的な原因は、バブル崩壊のしわ寄せを若者の雇用に持っていったことにある。フリーター、派遣、ニートの経済力では子供など不可能。(790)
- ✓ 高齢者支援の多くの負担を、現役世代に押し付けたツケが、少子化として顕在化したにすぎません。(1560)
- ✓ 「子どもは少ない方が得である」という考えが広く根付いているのではないか(493)
- ✓ 豊になって日常および老後の不安も少なくなり、男女ともより権利が保障されてより自由になり、医療等の科学技術等が発達した国では、人生の選択肢が格段に広がり、人口が以前より増えない(1289)
- ✓ ゆとり教育とか、子供をしかれない教師とか。権利を主張して義務を果たさずに育ってきた人たちが、自己中心的になり、苦勞をすることなく大人になっていく。我慢することが出来ない子供達では、育児の苦勞には耐えられなさそうです。(668)
- ✓ 首都圏を始め大都市部では人口が増える一方で、地方は人口減と高齢化が進行。大都市に引き寄せられた人たちは高コストのために少子化せざるを得ず、一方、地方では、コストは低いにもかかわらず、そもそも子供を生む若夫婦が減っている。(139)

労働問題

- ✓ サービス残業、不当解雇、正社員雇用の減少等々…。これらが原因で不安定な収入により、結婚や出産に歯止めがかかっているのは明白です。(646)
- ✓ 今の企業の好景気も派遣、フリーターからの搾取によって成り立っていることを国は強く認識すべきです。(790)
- ✓ 最近はフリーターやニート対策に力を注いでいるようですが、その前に既存の労働者が抱えている問題を真っ先に解決しなくてどうするのですかね。(891)
- ✓ 意外に低賃金で働く正社員も問題です。正社員で手取り10万円そこそこでは、子供も養えるわけありません！(799)
- ✓ 能力評価に比例した給与がないことです。特許をいくら取っても給料が低いのでは、産業はだめになります。そっちの方が余程深刻ですし、ニートの増加の原因(夢を持ってない)になっています。(806)
- ✓ 人材派遣業法、あるいは雇用形態そのものの継続を検討して頂きたいところです。(2422)
- ✓ やはり親となるものは経済力がないといけません。安定的な収入があればいいのですが、今の若者の雇用状態を見ているとフリーターや低賃金の正社員や派遣社員というのが現状です。(2113)
- ✓ 一流企業のボーナスが上がった要因は、中小企業に提示する取引条件を厳しくしただけです。経営戦略も何もあったもんじゃありません。下はますます厳しくなる一方です。(1355)
- ✓ 特に男性社員がきちんと有給休暇を消化することは、女性社員が育児休暇をとると同じくらい重要だと思うのですがどうでしょうか。(812)
- ✓ 現在、働きながら子育てをするのは大変厳しい社会環境であると思います。育児休暇も男・女問わず一人の人間としてスムーズに取れるようにしてほしいです。(586)

女性の社会進出

- ✓ 女性の社会進出が必要だし、それだと子供は産めない、だから少子化が進む、というのは極一部のケースでしかあてはまらないと思います。(195)
- ✓ 女性の社会進出が少子化対策の決め手にはならないと思います。にもかかわらず、女性の働きやすい職場を作ることが少子化対策と誤解されているのが残念です。(368)
- ✓ 働く女性が出産育児で休みやすい会社を増やすためには国が会社に補助を行うべき(2508)
- ✓ いかにか人を安く使うかが企業の行き残り戦略となり、派遣社員を使うような時代では、一部の恵まれた企業に勤める人しかこの恩恵をうけられません。(2532)
- ✓ 多くの企業は配偶者が専業主婦(専業主夫)である従業員をスタンダードとして、就労管理(利潤追求)をしています。そして、その様な企業環境に女性が社会進出すれば少子化が進行するのは自明である。(757)
- ✓ 安心して早期に仕事に復帰し子供を産み育てられるような環境、託児所の整備は少子化問題を解決する上で達成されなければならない至上の問題。(311)
- ✓ 専業主婦であった女性が、社会に適応すべく職業訓練等の機会を得られるような政策も必要でしょう。(508)

少子化は経済的な理由か

- ✓ 個人として見た場合に、現代では本当に子どもは少ないほうが得なのではないでしょうか。それとも多いほうが得なのではないでしょうか？(494)

- ✓ 一人暮らしで、老後年金や生活保護で暮らすのが一番得をする暮らし方。(505)
- ✓ 既に子供三人作っちゃった僕の経験からいけば、心配してても始まらないっていうか、意外と簡単に育てられるから、心配しなくても大丈夫だよと、後に続く人たちにお伝えしたいですね。(543)
- ✓ 子どもをもっと産み育てる選択肢があったのに、そうしなかった人が高齢になってやはり良かったと思うのか。また多く産み育てた人が高齢になってやっぱり少ないほうがよかったと後悔するの。(606)
- ✓ 決定的に損で、もうどうやっても動かしようのない価値観なのであれば、仕方ありません。ですが、もし少し変わる余地があるならその方策を考えてもいい。(716)
- ✓ 個人的には、むしろ「子供は親の面倒を見なければならぬ」ということを社会的に教育していくべきだと思います。もちろんそれを補助していくべきなのは当然ですが。(1359)
- ✓ ずっと経済的に今より貧しい状況でも、日本の家庭は子供を多く抱えてきたのです。それに子育てには体力も必要です。少し視線を変えて考えることも必要かもしれません。(309)
- ✓ 政府が養育世代が安心して生活設計できるような社会を目指し、養育に関する給付について真剣に検討する事がいちばん大切であると思います。(391)
- ✓ お金が無ければ何もできない、ではなくて、夢とやる気が無ければ何もできないよ、と自分の子供には教えてやりたいと思っています。(735)

出産に優遇処置をすべきか

- ✓ 子供産んだら50万もらえる的な要素は大きいと思います。もう一つ別枠作って、出産する前にももらえるような一時金があれば、「50万と合わせて100万近くもらえる!」「産みたい!」って人増えるかな?(577)
- ✓ 「報奨金がもらえるから」「税が安くなるから」という目先の損得勘定で、安易に出産に踏み切る人が出る事を危惧します。親になるには相応の覚悟が必須でしょう。(578)
- ✓ 報奨金などは安易な考えであり、危険性も伴うと思いますが、経済的な問題で子供を増やせない人は多いと思われます。(603)
- ✓ フランスではN分N乗方式により、子どもの多い世帯ほど税負担が軽減する仕組みをとっている。(624)
- ✓ 所得税額を子供一人当たり10%ずつとか免除してもらおう方がありがたいし、公平。(827)

教育

- ✓ 不要な大学を減らし、一人あたりの教育にかかるお金が少なくなれば、二人目、三人目を産もうとする人も増えてくるのではないかと思います。(195)
- ✓ 私は国公立の大学は親の収入により学費を変える事が良いと思っています。(210)
- ✓ 私は「親の収入により学費を変える」ということには大反対です。はっきり言って、所得がどれだけきちんと補足されているのか...という点がとって疑問だからです。(317)
- ✓ 保育園やベビーシッターに掛った費用の8割を支援する形が好ましい。そうすれば、ニーズにあった子育て支援産業が育成される。そして、女性が働きやすい環境が整えられ出生率が上がる。(2351)
- ✓ 親の経済力で子供の学歴や将来が決まってしまう世の中になってしまっただけではいけないと考えています。子供達に夢や希望の持てる社会にして欲しいものです。(2194)
- ✓ 少子化の中で世界に通用する国にするために人材育成こそが重要であるというのが私の意見です。そのために、教育費、医療費の8割を補助金として支給する。(1507)
- ✓ そのカネはどこから湧いて出てくるのかという素朴な疑問が...。「教育にカネを回せ」といえば、一方間もなく定年を迎える世代からは「高齢者にカネを回せ」と非難されます。なぜ、現状の義務教育の質を上げるほうに話がいかないのか(1589)
- ✓ 親は「子供のため」の「支援」とかいいつつ、本来自分が負担すべきところも他者負担にしようとしており、もはや「親のため」の「丸投げ」ですね。教育を国が「支援する」のはかまいませんが「負担する」のは全くよくありません。(1594)
- ✓ 補助により負担を軽減するのではなく、教育技術を向上させて、より安い費用で効率的な教育方法を考えるというのもしよいかも(1596)
- ✓ 子供たちが将来支払う税金のかかなりの部分が実の親以外の扶養のために費やされます。ならば、子供を育てる負担のうちの金銭的な部分は国が負担しても良いのではないのでしょうか。(1601)
- ✓ 公立学校を民営化して、授業料クーポン制度にして税金分は国民が良い学校を選択して使えるようにしよう(1736)
- ✓ クーポン券という形で「不埒な親による教育補助金のネコババ」を防ぎつつ、競争原理に基づいた教育の質向上を本気で目指す時期だと思います。(1603)
- ✓ 基礎教育に国費を投じる事には賛同します。国庫負担の割合は別として教育費を国庫負担から現行以上削減するのは反対です。(2172)
- ✓ 小中学校の間は、学校さえ行っておれば、塾など行かなくても、学習が成立するように学校教育を再建することが重要ではないでしょうか。(196)

- ✓ 「子どもの教育は国の責任」と明確に打ち出して行くことが最低限必要。(319)
- ✓ 教師の採用・育成・待遇にもっと力を注ぐべきです。教師が優秀でないのに、優秀な生徒が育つわけがありません。(504)
- ✓ 現在、国立大学は、初年度約80万円の学費を徴収していますが、このうち、30万円弱の入学金徴収を廃止するべきだと思います。他の先進国で、入学金を徴収している国は無いでしょう。(785)

中絶

- ✓ 日本の場合婚外子の割合が他の先進諸国に比べて極端に低い、言い換えれば結婚できなければ、できちゃった子供が中絶されている可能性が高いことも多いと思いますよ。(897)
- ✓ 平成15年度には32万件近くもの人工妊娠中絶がありました。経済的貧困による中絶の取り締まりが有効。(589)
- ✓ 中絶を減らす努力、中絶に罪の意識を持たせること。それをもっと国民の意識に浸透させるべきです。(600)
- ✓ 意思に欠ける者に出産・育児を強要したところで、真っ当な子育てが出来るでしょうか？(609)
- ✓ 子供を産む人が減ってしまうとの危惧についてですが...無思慮な妊娠に頼ってまで出生率を維持するのは邪道でしょう。(908)
- ✓ 経済上の理由による中絶などは、動機が不純なだけに、法律の適用を厳格にすればあっという間に激減する性質のものだと思います。(1252)
- ✓ 未婚者には節操のない婚前交渉を良しとしないように、夫婦には明るい家族計画を、といった一昔前の観念を広めるのが、長い目では一番効果があると思います。(986)
- ✓ 産んだ子供を育てられない本人に無理やり育てさせても、育児放棄、虐待、十分な教育を受けさせず、結局、納税者になるような成人には育ちません。(615)

晩婚化

- ✓ 昔あったような「男は家庭をもったら一人前」というような風潮ならもっと結婚が早くなるかもしれませんね。(1109)
- ✓ 個人主義の台頭に伴って精神が未成熟な大人が増えているように思えます。こういった社会全体の意識の変化が今の少子化や晩婚化に繋がっているのではと思います。(1179)
- ✓ 晩婚化対策を考えるならまじめな方が出入りしやすい場を設け(ハローワークのような)、たとえば独身男性は30歳以上、独身女性は25歳以上を強制登録としてはどうか(1300)
- ✓ 未婚・晩婚化はもはや個人の問題だけではない側面があります。結婚の社会化を認めて、自治体や社会が個人の結婚について働きかける必要があると思います。(2372)
- ✓ なかなか出会いを掴めない男性もいるのではないかなー。国が出会い事業をやってみてもいいのでは？まずはそこからスタートです。(2113)
- ✓ 仕事に復帰する際第1線から外れるのを覚悟で1,2年産休をとらざるを得ない方が多く、非常に哀れな感じがします。結論としてバリバリ仕事を続けたい方は非常に晩婚になっています。(566)
- ✓ 結婚適齢期の高齢化を低年齢化に改革する。必要が現代の第一の課題です。フリーターの増加などは政府が規制をかける時期にきていると感じます。(206)

財源

- ✓ 増税し、それを子育て中の人に配分する。そのためには、子育ては社会の責任との共通認識を強くする必要があると考えます。(2379)
- ✓ 少子化対策に使うお金をどこから調達するかは大きな問題です。高速道路・新幹線・港湾整備費用を少子化対策に使う方が効果的だと思います。(1609)
- ✓ 社会福祉系に切り込むしかないと思ってます。安直に減らすというのではなく、まずはどういうふうにお金が使われているかチェックすべきです。現在のようなばらまき型だと、費用ばかりがふくらんで、本当に必要としてる人にお金が行ってない可能性があります。(1614)

ジェンダーフリー思想

- ✓ 少子化を止めたいなら、女性の権利だけを主張する現在の誤ったジェンダーフリー思想を止めるべきです。(1056)
- ✓ 何もかも男と女が同じ事をするのは無理だということを踏まえ「男は男らしく」「女は女らしく」は決して間違った考え方ではないと思います。(1079)
- ✓ 実際に現在、公教育の現場で「男らしさ」「女らしさ」を強要するような教育は行われていない。(477)
- ✓ ジェンダーフリー自体は推進されて然るべきものだと思いますが、現在のものは方向性に誤りがあると思います。(486)

- ✓ 別に女性が働き男性が主夫となってもかまいませんよ。そのかわり、働くことを選んだ女性は子供が大きくなるまで働き続けなければなりません。そんな生活を夫婦ともに求めているのなら、何の問題もありませんが子供を置き去りに、夫婦ともに働くことがジェンダーフリーの考え方の根底にありますか？(568)
- ✓ 現代日本にはびこってるジェンダーフリー思想は「女性らしさ」だけを否定し、「男性らしさ」を更に強要するだけの世界中で嘲笑される風潮に過ぎません。(966)
- ✓ 「女性を特別に優遇しない＝女性差別」と騒がれる現状には問題があると思います。(732)
- ✓ ジェンダーフリーは精神的なユニセックス化(生物学的にいう生殖機能の低下、ないし総メス化)を促進する危険な思想です。女性と男性は違って当然、必要なのは違いを認識しあうことなのですから。(810)
- ✓ 男は男らしくとか 女の役割とか 断言したがる人には、「自分がもし女に生まれて来たら同じこと言えますか」って聞きたくなりますね(817)
- ✓ 私も日本のジェンダーフリーの運動には反対です。どこかねじ曲がっているようで、本当の意味でのジェンダーフリーと言うことなら賛成ですね。(1053)

独身税

- ✓ 何百世代にも渡り続けられてきた命のリレーを次の世代に引き継ぐのが、現在に生きる我々の責務です。その責任を放棄して、人生を謳歌している人からは重税(独身税)をもって対応すべきと考えます。(816)
- ✓ 増税される側からは反発はあるでしょうが、トータルすると賛成者が圧倒するはずですよ。なぜならば有権者では未婚者より既婚者の数が多いからです。既婚者はよるこんで賛成するでしょう。(910)
- ✓ 容姿が悪くて貧乏な人間はどうするのかな？ 追い打ちを掛けるように独身税じゃ、自殺者がでるんじゃないかな？ (902)
- ✓ 独身税と同時に DINKS 税も導入すべきですね。あと独身税に関しては、結婚可能となる年齢の男性 18 歳・女性 16 歳になった時点で課税対象とし、年齢が上がるごとに税率・税額も上がるものとするばいいんじゃないでしょうか。(904)
- ✓ 子どもが欲しいけど、どうしても授からない夫婦は世の中に大勢います。そういう人が居ることを想像出来ない人、すなわち他者への想像力を欠いた人が陥るのが「子どもが居ない奴に税を課す」という考え方。(911)
- ✓ 結婚した段階で半分にして、第一子誕生でその半分、第二子誕生で全額免除。さらに年齢制限を設け不妊治療にかかる費用の負担ということではいかがでしょうか？(915)
- ✓ 結婚できない人もやがては老人になり、誰かが一人前に育て上げた人に面倒を見てもらうことになるのです。そのため結婚をして子供を生み育てる人に対して、金銭的な負担をすることもしかたないのではないですか？ 問題なのは結婚できるのにもかかわらず、利己的な理由で結婚しようとならない人が多いことです。(923)
- ✓ 独身者は既婚者に認められている種々の控除が無く、それなりに厳しい扱いだし、ここから新たに別の課税対象にするのは不平等のそりは免れません。(928)
- ✓ メリットを与えるなら、1人(独身)で年収 400 万のより4人家族年収 400 万の課税を激減させる(年収 100 万相当の課税にする)方が良い。(979)
- ✓ 「結婚したくてもできない人」を誤って課税対象にしない仕組みが必要です。そのためにはプロポーズ拒否税を設けてはいかがでしょうか。(1542)
- ✓ 独身税は必要ないものと考えてます。遊べる時間が減るイコール出会いが減って事に繋がりがねません。若い時は遊べばよいと思いますよ。(2196)

外国人労働力の受け入れ

- ✓ 日本人の生産性を高める方向、少子高齢化社会に適応していく方向の助けになる外国人労働力の受け入れを、はやく実行すべきです。中国韓国などの近隣国からの受け入れは、禁止した方が国益になると思います。(465)
- ✓ 外国人労働力を受け入れても、それは所詮一時凌ぎの策に過ぎないですし、フランスでの例などを見てもわかる通り、治安の著しい低下が起こる可能性も否めません。(468)
- ✓ それよりも高齢者や家庭にいる女性の活用とかもっと先にやるべきことがあるんじゃないですか？ 働きたくても働くことができない人が労働市場に参入した上で、それでも足りないなら初めて次善の策として考えるべき問題かと思えます。(469)
- ✓ 能力が高い人が、洗濯や掃除をしていては経済的には損失になります。女性労働力や高齢者の労働市場参入を進めるために、代替可能な部分を埋める労働力が必要です。(480)
- ✓ 奴隷としてではなく人間として迎える以上、日本人と同等の権利を与える必要があります。日本人と同等な給与水準で家事を賄う外国人労働者を雇う為、自分も定年した親世代も働く…普通はそんな事しないでしょう。(581)
- ✓ どうして外国人を日本人と同じように扱わないといけないのでしょうか？ 国の政策は本来自国民優先の不平等なものです。でも、自国民の利益になると同時に外国人労働者の利益にもなるように誘導するの

は良いと思います。(2518)

- ✓ 確かにそれは理想ですが、そのためには、3Kではなく、しっかりとした企業教育が必要です。さらに、それらの人が帰国した後も日本の技術は1歩先を行かなくては、次の人は自国で就職し技術を磨くので日本に来てくれません。そのためには、日本人は継続的な技術開発と習得が必要です。これは、かなり難しいことだと思います。(2559)
- ✓ 他の国には「日本人がやりたがらない仕事にそんな高い給料をくれるなら是非わが国の若人を使って欲しい。将来のためのいい勉強にもなる」としてくれる国もあるのではないのでしょうか？(2561)
- ✓ そもそも、人が嫌がりなり手が少なければ、賃金が上がります。そうすればなり手が増えたり、技術開発をして、生産性を高めたり、作業自体を楽にする工夫をします。それを外国人労働者の受け入れで賄っていても発展はありません。(2560)
- ✓ 移民政策を行うと治安が悪化するの歴史からも読み取れる。あのフランス大暴動はまさにそれが顕著に表出した事件だろう。(519)
- ✓ 人権擁護法案、在日参政権など、日本における外国人の方々の人権を守るための法改正が即急必要である。(443)
- ✓ 私は、子供を増やしやすい社会と制度の構築から手をつけるのが当然だと考えます。内部努力を怠り、外から引っ張ってくるのはあまりに安易です。(462)

その他少子化対策

- ✓ 国土交通省の事業でなら新婚家庭への家賃補助なんかいいのではないかな。地方自治体ではやっていますが、あれは住民を増やして地方交付税を増やすための政策です。(928)
- ✓ 道徳教育のやり方を変えるのが手っ取り早いと思いますね。子供を産み育てることが教育によって肯定されていけば、生める雰囲気の一助になるでしょう。(1089)
- ✓ ゼロ歳児を含め全国民に1人2票の選挙権を与える。そして、20歳未満の有権者の票は、父親と母親が1票ずつ投票する。こうすれば、65歳以上の人に相当する票田ができる。しかも、親がその投票権をもつ。そのため、政治家はこの層をターゲットに政策を考える事になる。(1896)
- ✓ 子供を増やしたいのなら、もう既に産み終わっている世帯にまでお金をばら撒くのは「??」(ナンセンス)と思いますよ。そういうバラマキ分を全て、これから産む夫婦にだけ、手当等の増額・優遇に投入すれば、はっきり効果が見えるのではないのでしょうか？(1632)
- ✓ 「手当」の拡大よりも子供が立派な大人になるよう医療面の充実、安心して無事成人になるような安全な環境づくりが必要だと思います。(1622)
- ✓ 多世代家族を増やす政策をとるべきではないのでしょうか、その根拠は、育児、扶養とも家族という枠内で処理することがもっとも安上がりだと考えるからです。(1579)
- ✓ 労働力の確保のために刑務労働を自由化しましょう(1173)
- ✓ よりマシな遺伝子を残しながら人口減をくいとめたいなら、タバコは禁止してください。(641)
- ✓ 保険給付総額が5兆円を超えるということは、公費の負担が2兆5000億円を超えるということです。少子化の問題を、高齢化と同じくらい力を入れるなら、同じくらいの予算を使って欲しいものです。(1158)
- ✓ 結婚できない(したくない)が子供は欲しい、という人がかなり存在する可能性があります。このような女性が子供を産むことを可能にするには、人工授精出産を公認することが必要になります。(593)
- ✓ 町作りや大人のモラル向上を含めて多角的に、長期的に取り組む問題ではないのでしょうか。(1052)
- ✓ 男女共同参画など取りやめ。子育ての大切さを教育。将来どういふ国作りをしたいのか政府が提示する。将来に希望が持てる政策を。(1000)
- ✓ 結婚して子供二人以上の家庭を築く喜び、充実感。人口減少から人口増加に導くためにはこのコンセプトがほぼ全てだと思う(876)
- ✓ 青少年保護条例とかで男女交際を邪魔するのはいかがなものかと思います。これらの条例でわざわざ結婚年齢を引き上げて少子化を推進するようなことをしているのは国策に反すると思います(728)
- ✓ 東京都の出生率は47都道府県の中で唯一1.00を切っているという異常な事態になっています。東京一極集中の是正が日本の出生率改善に少なからず貢献するんじゃないかと思っているのですがどうでしょうか。(246)
- ✓ 親との同居をより進める政策をとるべきではないかと考えます。具体的には、親と同居もしくは近隣に住んでいる場合、何らか税金を安くする。二世帯住宅の建設の場合、補助金を出す等。(372)

2. [過疎対策について]

過疎地域の生活

- ✓ 過疎地域に関心を持つ人が増えているが、過疎地域の情報を提供する仕組みが必要。(607)

- ✓ 高齢者が過疎地域の中で居続けることと、中核的な地域のなかで快適な住まいを確保することを比較できるような情報がないことが問題である。(2241)
- ✓ Iターン者やUターン者に対する社会的補助や経済的補助が前面に出される昨今だが、希望者に対しては、過疎地へ行くリスクも認識させる必要がある。(1204)
- ✓ 過疎地と都市部での生活の違いについて、双方に住む人が十分知りえない状況がある。(2181)
- ✓ 都会の人と地域の人とをマッチングするNPOを育成する施策が重要。(2242)
- ✓ 過疎を防ぐために、過疎地へ住むことを条件に土地や家、職を無料で提供するのはいかがでしょうか。(441)
- ✓ 本当の過疎地は、仕事がない。(547)
- ✓ 国営の工場を過疎地に建てるのはいかがでしょうか。(529)
- ✓ 農業を株式会社化することで過疎地対策ができるのではないかと。(864)

過疎化をどのように考えるか

- ✓ 住み慣れた土地を離れる事は、不動産の喪失、文化の喪失となる。不動産(資産)の喪失を穴埋めし、文化を継承できる提案が作れたらなら、過疎化 = 新しい街作り・生活基盤作りにはできないのだろうか？(2439)
- ✓ 人口は着実に減少し続け、現在の過疎地域は超過疎地域になるが、超過疎地域を成り立たせるために、他の地域からお金を集めることはできなくなる。地域ごとに自給自足できる具体策と、そこへ向けた国民全体のコンセンサスを得るためのシナリオを検討すべき。(2445)
- ✓ 全ての権限と税源を地方に委譲し、補助金や交付金を廃止することで、各地域の特質と知恵を活かすことができ、独自の地域戦略を立てられる。(2594)
- ✓ 地方を優遇させ、都会に出て行ってしまった人々を地方に戻すことが根本的解決である。(2067)
- ✓ 歳を重ねるに連れて生まれ育った地を離れ、都市部へ移住するのは、ハードルが高い。(2180)
- ✓ 過疎地域でも、次世代が育ち暮らせる仕組みが構築できれば、過疎に対する考え方も変わる。(2236)
- ✓ 将来、少なくなった人口が効率良く暮らせる自治体のあり方を道州制の検討でも考慮すべき。(2146)
- ✓ 過疎を考えるときには、出生率よりも社会移動に注目する必要がある。人口が減っている地域では、少子化対策よりも社会移動による人口減少を防ぐことが必要。(2423)
- ✓ 過疎対策については、現状の短期の解決策と、『長期に渡る地域・地方政治のあり方』との2面で考える必要がある。(2237)
- ✓ 過疎地といっても、欧米諸国と比べればまだ過密である。(1213)

過疎地のインフラ整備

- ✓ 北欧の国のように、低人口密度の国で電子政府の取り組みが進んでいることを考えると、少なくとも全国で情報へのアクセスを保障し、その情報リテラシーを高めることが必要。(1213)
- ✓ 情報インフラが整備されれば、若者も田舎での生活を構想するのではないかと。(2446)
- ✓ 過疎を維持するなら、情報に限らず全てのインフラを、過疎地域の人が自分たちで維持できるようにすることが大前提として必要。(2468)
- ✓ 都市から田舎への移住を推進するには、情報インフラ以外に、教育環境、雇用の創出、文化施設、医療、日々の買い物環境の整備などが重要である。(2484)
- ✓ 過疎対策として、1番はじめにやらなければならないのは交通基盤の整備である。(1626)
- ✓ 秋田県では、新幹線などが開通したものの、人口が減少している。地方の交通基盤を整備しても、その地域の過疎対策や人口増加につながるとは限らない。(2177)

3.【どうしたら地域社会の自立を支援できるか】

地域通貨

- ✓ ゆっくり、平和に、楽しく、地域の人達のところに日本銀行券を運ぶ、地域の自立に資する地域通貨システムに賛同して参加してほしい。地域通貨ビーナッツは、何かとカルフルに行きたがる日本銀行券を、地域の商店街に連れて行く役割をしている(1049)

「所有から共有へ」という発想

- ✓ 「岩手県石神村の斎藤家」の大家族(姓の違う人が一軒屋に集まり家族と称している)のスタイルは今で言う松蔭コモンズやかんかん森のようなコーポラティブなライフスタイルに通じる。(1442)
- ✓ 共働きの常識になった今、子育てを如何に地域コミュニティ全体で取組むかも全国規模の課題。リソー

スが少ないから止む無く...というネガティブなものでなく、素晴らしい効果があるから地域社会の力を借りるというポジティブな視点で捉えたい。(1442)

- ✓ 寝屋子制度というものがある。これは江戸時代の漁村では全国的に見られた制度で、今でこそ、志摩の答志島にしか残らないが、子ども・預ける親・育てる側の三者ともにメリットがあり、地域での強い絆を生むことになる。(1442)

地方発展の方策とは？

- ✓ 地域社会における絆は、人離れの加速する地方都市にとって必要なもの。地域の自立を考える時、『如何に人を地域に根付かせるか』は、多くの自治体が悩んでいる課題でもある。(1442)
- ✓ 今まで地方は公共事業に頼って発展してきたに過ぎない。これからの地方は官民協力して農業国家となるのはどうか、また地方と都市の格差社会を生かして企業誘致も得策ではないか。(879)
- ✓ 企業誘致も業種特化などやれば、それなりにメリットが出るかも知れないが、構想自体が貧弱なので、話にならない。(976)
- ✓ 人件費の安さなら中国に敵わないわけで、そこら辺を武器に地方自立というのは難しい。(1035)
- ✓ 人権費の安さになにかプラス を付けねばならない。(1318)

4.【地域ブランドの育成】

合併市町村は地域ブランド育成を

- ✓ 平成の合併により誕生した都市の中には、まったく地域性をイメージできない名称の都市が多くあります。合併した都市こそ地域のブランド育成に積極的に取り組むべきだと提案します。(1752)
- ✓ 都市経営の力量の違いによって都市間格差は拡大するおそれがあります。それだけに尚更、中小都市では、都市間格差の縮小、解消のための戦略として地域ブランド育成に取り組む必要があると思います。(1959)

5.【貧困なまちづくりから脱却せよ】

地方自治体の自立と地方税

- ✓ 地方税が貧困なまちづくりを加速させている。(2382)
- ✓ 地方税は廃止し、税金は国が集め将来の世代のためにまちづくりを指標として配分するのが良い。(2382)
- ✓ 文化センターなどの箱物も利用料収入に応じて、国から配分する税金を決めれば地方自治体が無駄なものをつくることも無くなる。(2525)
- ✓ 税源と権限を地方に委譲するほうがよい。(2528)
- ✓ 権限を地方に委譲するにも、一定の方向性を示さないと貧困なまちづくりになる。(2531)
- ✓ 地方分権を見据えて、都市国家として地方自治体が自立できる街づくりが必要だと思う。(2122)

貧困なまちづくりとは

- ✓ 道路網が貧弱。(2465)
- ✓ 住宅が狭すぎる。(2465)
- ✓ 都市部では、電柱の景観が汚いので地中化すべき。(2465)
- ✓ 駐車場が不足している。(2465)
- ✓ 河川の整備がコンクリート過多。(2465)

成熟社会におけるまちづくり

- ✓ 今後の国土計画は、「開発」や「都市化」ではなく、「自然との調和」「癒し」「美しさ(美観)」の要素も加味して欲しい。(1698)
- ✓ 『自然・景観』は、次世代へ残す遺産。(2240)
- ✓ 目先の儲けの為の都市化開発は、長期的に見ればマイナスだと思う。(2240)
- ✓ 成熟社会のまちづくりモデルとしてヨーロッパ型まちづくりを目指すべき。(2421)
- ✓ 魅力ある街づくりによって観光立国を目指して欲しい。(1511)

- ✓ 都市計画を学ぶ人は、哲学や歴史などの人間学を学んで欲しい。(1892)

6.【大都市における土地利用について】

住宅床面積が狭すぎる

- ✓ 住宅の床面積が狭すぎるので、税制などで、狭小住宅は不利になるようにして誘導すべき(726)
- ✓ 複数相続の宅地を一時公的に預かり、最小宅地を下回る宅地と合筆を義務付ける。(770)
- ✓ 日本で都市生活が定着した江戸時代の小家族居住を参考とするべき(934)
- ✓ この国の住宅のあるべき姿(どのくらいの規模をどのくらいの数量で)(マスタープラン)を描き、その実現に向けての政策を考えて欲しい(1742)
- ✓ ある程度の広さの都営とか市営住宅をバンバン建てる(1746)

まちづくり三法の運用

- ✓ 自治体における都市計画審議会、大店立地法に関わる審議会、中心市街地活性化委員会、農業委員会を廃し一つの審議会で行なう。土地利用審議会とする。(1706)

当面は経済効率を優先した国土開発

- ✓ 地方への投資のために国力が弱っているので、これからの10年は東京を中心とした大都市に国の資本を投下して、国力が増した後に地方へ目を配れば良い。(478)
- ✓ 東京に人を集中させれば土地は狭くなり、さらには種々の費用もますます上がってしまう。(485)
- ✓ 十分に都市、特に東京都大阪への投資がなされているとはいえない。(935)
- ✓ 多数を犠牲にした政策ではなく、多数に報いる政策を淡々と執行してもらいたい。(935)
- ✓ 振り子があまりにも「富の移転」という方向に振れすぎている(結果としての政府予算・財投の大赤字)。(492)
- ✓ 10年ごとぐらいに、投資効率重視の政権と富の分配重視の政権が入れ替わってくると良い。(517)

遷都

- ✓ いっその事、新しく地方に都市を作る計画をたてたほうが安上がりなような気がする。(502)
- ✓ 地方都市や山奥を再開発して首都圏並に発達させるには天文学的な投資が必要。(513)
- ✓ 行政だけでも他の地域に移した方が良い。(553)
- ✓ 出生率が低い地域に人口を集中させれば、さらに出生率が低くなり日本崩壊へのスピードが早まる。(559)
- ✓ 首都圏の範囲を広げる、みたいなことは出来ないのでしょうか。(949)

公共の福祉の為の個人権利の制限

- ✓ 公共の福祉の為には(ある程度)私有財産は制限されても仕方がない事。キチンとしたビジョンに基づく方針を出せるかどうかの問題。(552)
- ✓ 「公共の福祉のためには個人の権利は制限される」というのは仕方がないことで、ゴネる人にはそれなりの理由があるのだろうけど、執行する責任がある人は強制執行を躊躇しないで貰いたい(565)

都市のダウンサイジング

- ✓ どの人口が増え、どの人口が減ることが日本全体、国民全体の幸せにつながるかを設定する必要がある。(487)
- ✓ 住む為の投資の費用対効果があまりに悪い地域では、インフラ整備をしないところを指定しなくてはならなくなる。(673)

第三次産業

- ✓ 第三次産業にとっては、人口が集中すればするほど効率性が上がっていくと思われ、今後は地方から大都市へさらに人口が集中していく。(484)
- ✓ 三次産業の方が儲かるのはわかりますが、一次産業は切り捨てでしょうか。中国の野菜ばかり食べるのは嫌です。(555)
- ✓ 先進国でも農業は成り立つ…というより、意欲のある人にとっては新しいフロンティアになる。(557)

- ✓ 市場を経ない流通、双方から顔の見える流通を作る必要があります。(567)

7.【建築・土木・美術など】

土地利用

- ✓ 墓苑という公共空を有効活用して頂きたい。(2375)
- ✓ 区画整理や再開発をするときは、避難所となる多目的な空間を確保して頂きたい。(2441)
- ✓ 雪で悩まなくていい日本になってほしい。(2509)
- ✓ 国の土地(私有地、公有地含め)の適正用途としては、住宅地の拡大(容積率アップとあわせて、世帯あたりの床面積拡大)と農地の有効活用(田舎の大規模農地をフル活用して食料自給率を上げて、都会の農地は住宅地として活用に転用するように誘導)をあげたい。(2569)

川の周辺

- ✓ 市街地の護岸がコンクリートの川沿いだと、ヘドロの臭いがすることがある。是非何らかの対策をとって頂き、水辺の空間が将来にわたって快適にして頂きたい。(2418)
- ✓ 禿しゃ地・斜面の露岩を減らすことで、土砂や雪による災害防止の手本を示せる国になって頂きたい。(2459)

未来に残したい

- ✓ 漁場建築物を潮風で傷んだり水で弱まったりすることなく、末裔まで残していきたい。(2174)
- ✓ 市町村の合併等で地名が変わるとき、後世に希望尾を託していることが伝わるような地名がよい。(2195)
- ✓ 歴史資産ともいえる古民家の維持を国としてサポートするためにも、固定資産税、相続税の大幅な減免や、維持のための補助をもっと推進してもらいたい。(2575)

屋外広告と良好な景観

- ✓ 屋外広告を見れば何が流行していればわかるし、各企業のメッセージでもあるので個性があってしかるべき。利用者にとって道案内の役目もはたしているのに、闇雲に統一したり無くせばいいわけではない。(1859)

屋根の雪

- ✓ 豪雪では雪下ろしに難渋する。一戸建てであれば今の屋根の上にもう一枚屋根を付け、ダンプカーの荷台のように、ダンプ機構で屋根雪を排出すればよい。(2403)

電柱と街路樹

- ✓ 街路樹の枝葉が伸び過ぎると、電線の絶縁してない所から感電して火災にならないか心配。(1824)

密集市街地の住宅

- ✓ 所得に応じて経済的な補助をしたり、金額的にかかわらず転居先を紹介すると、地域全体の建て替えが進むかもしれない。(1899)

8.【都市機能における高層住宅の課題と展望】

自給自足の国家づくりのために

- ✓ 現在人口の7%が農業で生計を立てています。農産物の自給率40%であり、15%程度の方が農業で生計が立てられるようすれば、ほぼ自給ができる(1865)
- ✓ 厚生労働省の人口推計によれば2050年の人口は9,000万人である。従って農業者は1,400万人必要です。そして都市人口は7,600万人です。都市機能を支える高層住宅がどのくらい、どこに必要かを論理的に考えないといけない(1865)

農民の数は減らすべきか

- ✓ 農民の数はもっと減るべきだと思う。少なくとも、農民数と農業生産高を正比例の関係に固定するのは理

解できない。農業を株式会社で行うようにして生産性を上げるべきでは。(1881)

- ✓ 通勤路脇の「柿の木を植えただけの農地(宅地並み課税されない)」「刈り取った稲穂を腐るままに放置する田んぼ(まじめに農業していない)」を見ると、「なぜサラリーマンの税金が農民への補助金に使われるのか」と思う。(1926)
- ✓ 投資・助成の無駄は省くにして、従事者の絶対数を減らすことが第一義ではないと思う。農業なり農村の文化なりの伝え手は、具体的な農業従事者や農村そのものであって、第一次産業に民間企業のような成果主義的な視点(農業は農作物という成果だけを生み出すのではなく、その土地の文化もみだしている(1960))が馴染むのが疑問である。(1933)

国土利用の観点

- ✓ 農地と住宅地(他に、山林、公園等緑地、道路、駐車スペースなども)の配置、バランスは大切だと思う。その際、国民の口に入るものという意味で、農地、農業は農水省、厚生省、環境省などと一緒になって考えていく必要がある。(1923)

農地と都市の相互依存性の観点

- ✓ 国土計画は、農漁村&都市を包括する地域計画を基礎とするものと思うが、地域計画の実態は私たち都市の住民には全く見えてこない。しかし、どこの誰さんが作ったレタスを今日のバーガーでは使っています、というような社会、あるいはどこの森林組合の材木で地場の大工組合さんが出張で作った家、という署名性のある社会が、都市の安全・安心と農村の振興に結びつくのは容易に想像できる。このような農地と都市の相互依存性の観点から思考を行ったほうが前向きだと思う。(1924)

高層住宅を計画的に減らし、一戸当たりの面積を増やす方法

- ✓ 平成15年の共同住宅は1872万戸あり、2050年に人口が4分の3になると400万戸減る。どこでどういう順番で減らすのか国民的合意がないと、全ての高層住宅に平均して25%の空室が生じる。これではコミュニティーの崩壊につながる。(1963)
- ✓ 美しく、バランスの取れた、楽しい、縮小の都市計画がこれからのキーワード。どのように、どこから質の悪い構想住宅を減らし、質の良い高層住宅を残していくかが課題となる。(2000)
- ✓ 都市計画は100年の計と言われますが、少なくとも50年ぐらいは先を読む必要があります。今我々が当然のように、回転寿司で去年捕れたアフリカ沖のマグロの刺身が食べられるようになったのは、たったこの25年の間のことだ。そのためには、現状の批判をして修正を試みると共に、あってほしい将来像を築きあげて、そこに至る方策を模索する方が楽しくて実現可能性が高いと思う(2059)
- ✓ (1).30戸の老朽高層住宅を50戸で新築する場合、新たに入居する20戸の旧住宅は取り壊すことを条件とする。(2).被災した高層住宅、老朽高層住宅、その他の理由で取り壊し命令の出た高層住宅の再建を禁止して、既存の住宅に入居してもらおう。(3).半分が空室になったら、転居を命令して他の既存住宅に移転、取り壊す。(1966)
- ✓ 無理な規制強化は効果がないのではないか。住宅価格が安くならないと本質的解決にならないと思う(1999)
- ✓ 150㎡のマンションが普通の勤労者の年収5年分で買えるようにする。(1999)
- ✓ 頑丈なスケルトンだけを安価に提供して、インフィルは自分でやってくれでも良いかなと思う。(1999)
- ✓ どのようにして、何処から、質の悪い高層住宅を減らして、質の良い高層住宅を残していくかが、課題となる。社会的には新規に供給される物よりも、取り壊される物の方が多くなるようなシステム構築が急がれる。(2000)
- ✓ 減分の区画整理ではなくて増分の区画整理事業で宅地の拡大は実現可能になると思う。この案は数年前、東京理科大学渡辺俊一研究室から流山市に提案している。(2014)

外国人労働者向け住宅

- ✓ 外国人労働者増加には慎重で有るべきだと思う。でもある程度は増えていくと思う。その際に、彼らがどのような住宅に住むことになるのかを、考える必要がある。(2013)
- ✓ 私も外国人労働者には反対です。生産は伸びるでしょうが、母国に送金するので消費は伸びません。対するに福祉教育等経費が増大しますから、財政はより苦しくなります。中華人民共和国、大韓民国首脳の指摘するように、歴史を正しく鑑みると、わが国には外国人労働者を受け入れる資格は無いです。(2014)

9. 【関西圏形成会議】

大阪に対するイメージが貧しい

- ✓ マスコミなどで取り上げられる大阪はあのせいぜい10~20m四方しかないような戎橋辺りのコテコテのイメージ。梅田や中之島のビルが立ち並ぶ風景なんか全く取り上げられない。おかげで大阪はそのコテコ

テのイメージだけが変に誇張され雑・汚い・治安が悪い、等の間違ったイメージが植え付けられ、集客力と言う、都市にとっての最重要事項が低下し、活気を失ってしまった(1617)

他の都市も大阪と同様、場所イメージが貧弱

- ✓ 北海道なんて、クマと牧場しかないと思われている(1624)

10.【新しい治山計画とは】

森林の治水効果

- ✓ 伐採した民有林の跡地の多くは採算に乗らないという事で再造林がされずに荒れ果てる。ここで山の保水能力、水源涵養という面からも大きな問題が出てくる。(259)
- ✓ 長期的な河川流量の管理としては森林の貯水効果はある。(855)
- ✓ 治水上、ダム(短期の調節)と森林(長期の調節)の両面での対応が必要。しかし、樹木の効果を定量的に判断することが現状では難しい。(855)
- ✓ 今まで人は人が住むために自然をコントロールしようとしたが、今後は自然に沿って住む方向に変更した方が現実的なようである。(2073)
- ✓ 森林と人との共生に工夫の余地がある。(575)

ダムについて

- ✓ ダムは維持管理にかなりの金額が必要だが、ダムがないと大雨の際、川の流量が調節できないし、渇水時の調節もできなくなる。(860)
- ✓ ダムに関して問題となっているのは費用(計画・施工・維持管理)と環境配慮(生態系・地域住民)(930)

杉をバイオマス発電に利用しよう

- ✓ 杉は現状のままでは利用される見込みのない膨大なバイオマスである。(181)
- ✓ 杉を発電に利用すれば、農家に金が流れて地域経済が活性化する。(181)
- ✓ 「バイオマス発電」を「国家プロジェクト」として取り組んだ場合のメリット・デメリットは以下の通りである。(219)
 - メリット:花粉症対策になる。杉を資源とすることで農家に金が流れて地域経済が活性化する。新規産業の創出と雇用促進などの効果もある。京都議定書の発効に伴うCO2対策にもなる。道路などに代わる公共事業という位置づけも可能。
 - デメリット:多額の費用がかかる。農家にはなにがしかの対価が支払われなければならない。切り出した杉の後には植林しなければならない。運搬し、チップ化するための効率的な機械システムの構築が必要。官僚の抵抗が予想される。
- ✓ 杉を製紙の材料にしてはどうでしょうか。(929)

杉に代わる木は？

- ✓ プナは杉の5倍の保水力があるとも言われている。(415)
- ✓ 実や花、皮、枝、根が活用できる木も多種ある。しかし「それでは山林から農地にさせてもらう」という指導がなされるかも知れない。利用は明らかに制限されている。(415)
- ✓ 山々で杉が多いのは杉の生長の早さと加工のしやすさのため。(855)
- ✓ 杉の単価は安く、樹木の維持管理が肉体労働ということもあり、後継者問題があるのは事実。(855)
- ✓ 山の保水力が低下しているのは、広葉樹に比べ保水力が少ないスギ・ヒノキなどの人工林が多すぎるから。(2116)
- ✓ スギ、ヒノキの植林は建築資材とするために戦後はじめた国家的事業である。(2162)
- ✓ 最近、広葉樹林は放置林として人件費を含め、管理費がかからない樹種として再評価されつつある。(2163)
- ✓ 杉以前にその土地で生息していた森を復元することを提案する。(572)

伐採跡地の利用について

- ✓ 千葉市中心まで車で20~30分の民間の杉林では、伐採跡地を紅葉の名所にしようと植林をしている。(867)

森林法について

- ✓ 森林法によらない跡地の新しい利用法を考えるべき。(1807)
- ✓ 森林法の命令での植林は、赤字が見えている。(2061)
- ✓ 国が分収造林として植林しているが、当然赤字で、総計は4兆円近く。(2061)

11.【災害に強い国土へ】

雪害と住み替え

- ✓ 豪雪で雪掻きして高齢者の死亡が相次いだ。高齢者世帯の自宅をいったん借り上げて、広い住宅を望む子育て世帯に貸し出すのは良いアイデア。(1743)
- ✓ 住み替えにより高齢者が都市部に移動した際、人間関係を再構築するのは大変だと思う。(1744)

ライフラインについて

- ✓ 災害時のために水道や消化剤の備蓄は大丈夫か。(831、832)
- ✓ 停電時どの病院がどれだけ非常電源を持つのか、行政は把握できているのか。(834)
- ✓ 被災後、周囲からの支援体制確保が大切。(847)
- ✓ 生死に関わる物だけ重点的に整備した方がよい。(847)
- ✓ 被災後、水道を優先的に確保すべき。(910)
- ✓ 下水処理施設のバックアップ施設を用意すべき。(1438)

液状化の対策について

- ✓ 日本には埋立地がたくさんあるので、液状化による被害が心配。(786)
- ✓ 河川の堤防はどこも古くなっているので、調べるなり作り直すなり、それなりの対策が必要。(792)
- ✓ 河川堤防でケーソン護岸を採用しているところは少なく、地震の際は決壊の恐れはのこっている。(925)

非常時の指揮問題

- ✓ 非常時の自治体の対応によって混乱したり、助かる命が助けられないどころか、被害を拡大させてしまう場合がある(836)

建物の保険

- ✓ 自然災害のように大規模な被害が想定され、実際に被害が大きい場合、個人資産を保障する以前に、公共資産の補償を優先すべきである。

落下するガラスと壁

- ✓ 都会で地震が起これば、ガラスや壁が剥離し歩行者を襲うことが考えられる。ビルを建てる時、そういった落下物から歩行者を守る柵や網、シェルターのようなものを義務化できないか。(788)
- ✓ 落下物から歩行者を保護し、かつ美的によいデザインはできないか。(820)

12.【安全輸送】

駐輪場の不足

- ✓ 都市部の駐車場・駐輪場の不足が原因か。自転車駐輪場は、不便な場所だったり有料だったりすると利用されていない可能性がある。また自動二輪の駐車場は不便な場所にあることが多い。(1382)
- ✓ 密に詰め込むのは取り出しにくく損傷することにもつながる。自転車が風船みたく、使わないときは小さくして収納できるようにならないか。(1390)

放置違反金制度について

- ✓ 取締官が巡回してから戻らなくても良いように、「5分間だけはOK」と言うような規定にする場所と、「1秒でも駄目」という場所を峻別すべき。(2463)
- ✓ 全国一律の法律の運用に関することを各県警の通知の方法が不統一。警察庁が指導できないなら、国

交省が指導しては。(2585)

環境美化とモラル

- ✓ まちづくりの美しさが充実しても、道路沿いにゴミが捨てられたり駅構内に唾を吐いたりしているとイメージがダウンする。人間として恥ずかしくない行動をとりたいものである。(1016)
- ✓ 回転ドアや交通事故と同じで、設置者や運転者がどんなに注意していても事故になってしまうケースも多いのでは。安全配慮義務の前に、危険なところに人が近づかないような環境整備の徹底が望まれる。(2248)

ユニバーサル・デザインのまちづくり

- ✓ 開かずの踏み切りと呼ばれる近くにはなるべく歩道橋なり地下道を建設して頂きたい。公共事業への投資は時代に即してこまめに調整してほしい。(バブル期の計画は現状にそぐわない)
- ✓ 老老介護で悲惨な結末にならないよう、民間の福祉サービスを受けられない高齢者のみの世帯には、なるべく低価格でロボットを貸し出してほしい。既存の施設では人手不足を補うことで介護職員の負担を減らし、離職率を抑える効果が期待できる。(2364)
- ✓ 見ている方向と聞こえてくる方向が別 = 健常者なら同時に複数の方向に注意を向けられる。聴覚障害者は視覚のみに頼るので、一方向しか注意できないのでは。聴覚障害者を表示する国際シンボルマークを車体に明示すべきなのは。(2513)

タクシー料金の値下げ

- ✓ 終日乗車待ちで待機し、長距離の一本釣りの営業をやるより、バスの2,3倍程度の運賃ならもっと気軽な乗り物になり、頻繁に利用されてドライバーの収入も上がり、利用者も喜ぶのでは思う。(885)

NPO等による自家用車での有料送迎

- ✓ 利用者にしてみれば交通手段の選択枝が増え、料金や内容で使い分けられて便利である。ただ非営利であっても責任は伴うので、きちんとしたシステム作りが必須である。救急車と民間寝台車についても、使いわけが的確になってほしい。(2442)

環境修復

- ✓ 国立公園等のマイカー規制による環境修復の効果に疑問。工場跡地を宅地にする場合など、一定量までは物理的や化学的手法で短期に浄化し、ファイト・レメデーションを数サイクル行ってから工事に着手してはどうか?(2367)
- ✓ 自動車NO・PM法や車種規制など環境への影響が詳細になるにしたがい、リユース部品の絶対数は減り、結局のところゴミの埋立地を確保しなければという問題に直面する。埋め立てる海や土地に影響を及ぼさないように、ゴミには無毒化する成分を配合して頂きたい。(2338)

高齢者の移動手段

- ✓ 公共交通だけでなくタクシーも高齢者割引をして、高齢者が運転しなくてもいい社会にしてはどうか。(2171)
- ✓ 電動カートに乗る人は、歩道や混雑した商店街を走ることで加害者になる可能性を十分認識して頂きたい。また車の運転免許と同じで、判断能力のある人限定の使用許可制として頂きたい。(2431)

バス・レーン、パークアンドライド

- ✓ 市街地ではバス・レーンを確保し、渋滞を減らすためにもパークアンドバスライドを推進してほしい。(980)
- ✓ 救急車が通路を確保しようとアナウンスしても、すぐには反応しない運転手や通行人がいると搬送時間が延びることで急病人・怪我人の救命率が低下する。ある意味互助なので、協力したい。また道路を建設するときは、緊急車両(救急車・消防車・パトカー・ライフライン関係車両)優先車線と兼用するためにもバス・レーンを確保してほしい。(1026)

過疎地の路線バス

- ✓ 人を運ぶだけでは採算が合わないならば、荷物も運ぶとよいのでは。現在の車内を半分に仕切り、室温保存の荷物や郵便物の輸送料で本数を増やせば、利用客が増えることにつながるのでは?(1571)

日本の鉄道

- ✓ 鉄道は安全で速いだけでなく、見ても楽しめる。車両の美しさについて、日本産業デザイン振興会のグ

ッドデザイン賞、鉄道友の会のローレル賞などが表彰しているが、世界的にも日本の車両が評価されるようになってほしい。(2411)

二階建ての道路

- ✓ 旧市街地の幹線道路は 交通量が多いわりに 1 車線と狭くて渋滞することが多い。道路幅を広げられないとかバイパスがすぐには建設できないなら、二階建てにしてはどうか？(2142)

横田空域

- ✓ 航空機の路線として首都に近い空域が最も混雑するのは必然。その空域を米軍が、戦後一貫して占領しつづけていることに国民は異議を唱えなければならない。空域という見えないものなので、一般の関心を引かないが、国家主権にもかかわる問題だ。(2321)

河川交通の利用

- ✓ 都会の地域間輸送の面では、陸運を使用するより水上交通を發展させることで迅速な対応ができるのではないか。また大規模災害時に都会での水運が力を発揮できると思う。(937)
- ✓ 物流の需要が大きく採算性が高いはずの都市部では水道等の水利権のため上流部にダムを設けるなどしているため水量が十分ではない。ただし内航海運は発達しており、決して災害時の物資輸送機能が脆弱というわけではない。(944)

バイオ燃料

- ✓ バイオ燃料は国産のもので賄うべき。食べられる物を資源として使うのはちょっと抵抗がある。農作物の価格安定のため、豊作のときに放置することは(野山に食べ殻を捨てることも)野生動物を人間の手で害獣に仕立てることになるので禁止し、バイオ燃料として賄ってもらいたい。ただ、地球温暖化に取り組むのも大切だが、食料難で苦しむ人たちが地球上にいるなら、現実の生命を優先すべき。(2109)

ラッシュ・アワー

- ✓ 鉄道路線や道路によっては、いまだ痛勤ともいえる状態。在宅就業も普及してきたが、職種は限定される。事業所の分散は住宅の立地とうまく調和すべき。(1636)

日本橋の首都高撤去

- ✓ 高速道路にかかわる問題は、景観を損ねている日本橋上空の首都高撤去よりも優先すべき検討項目があるのではないか。(695)
- ✓ 既存の施設が機能しているのに、景観という付加価値の為に代替施設を設けることこそ税金の無駄遣い。それよりも高速道路の未完成区間に費用を投じて高速道路網を完成させる事のほうに費やしてもらいたい。(936)

13.【国民にとって便利な空港とは】

神戸空港の運用時間の延長

- ✓ 関西に3空港(しかも2空港は海上空港)もありながら、首都圏からの深夜便すらない。九州地域より需要があるのは確実であり、神戸空港の運用見直しを早急を実施すべき。(2394)
- ✓ 深夜便はともかく、まず運用時間をあと2時間後ろに延ばして欲しい。騒音の心配の無い大都市直結空港としては、22時クローズは余りにも勿体無い。(2447)
- ✓ CRJ などプロペラ機より静かな小型ジェット機を使って深夜便も運航すべき。(2458)
- ✓ 神戸空港の運用時間を24時までにするれば、現有の公共交通機関でも広範囲にアクセス出来るのでメリットが大きい。(2578)
- ✓ 北近畿へも深夜バスがあれば、京都駅は新幹線と北近畿方面が乗換えしにくいので、利用されそう。(2592)
- ✓ 都市部に最も近く、しかも騒音問題等の発生しない海上空港をフルに活用すべき。(699)
- ✓ もっとアピールできる要素を増やしていかないと神戸空港も関空について無駄投資の空港と言われかねない状況になるのでは。(1206)
- ✓ 神戸は物議をかもした市営空港で、新北九州は国土交通省が作っている空港である。両空港の経済圏を考えれば、どう考えても神戸の方に需要があると思える。それにも係らず新北九州には深夜までの運用を認め、神戸には認めないというのはどういうことか。(1550)

関西3空港へのアクセス

- ✓ 京浜急行の積極的な羽田政策や、羽田の2009年再拡張に伴うアクセス改善計画や国際空港化に比べて、伊丹空港は何もしていない。なぜ阪急は蛍池から伊丹空港に乗入れないのか。なぜ阪急は蛍池から神戸や京都に直通列車を運行しないのか？なぜ阪急は梅田で寸止めにして、地下鉄等に乗入れないのか。(2458)
- ✓ 蛍池から伊丹空港までの短い距離でも土地買収には莫大な費用が必要でしうし、梅田で地下鉄に乗り入れる場合、大工事が必要となる。収益は見込めないで、阪急も無理な投資はしないとと思う。(2577)
- ✓ 深夜便を利用する際、関西空港からタクシーに乗って大阪市内へ向かうと、もう一度東京往復できるくらいの費用がかかる。関西連絡橋・駐車場の利用料金を低く抑えれば、深夜帯の羽田 - 関空の需要が喚起されるのでは。(2574)
- ✓ 何度か羽田から関西空港への最終便を使った事がありますが、神戸に戻るにはリムジンバスを利用して、リムジンバスのように定額運行を実施するタクシー会社が出れば、少しは改善されると思う(2578)

搭乗手続きの短縮化

- ✓ あらかじめ時間帯の搭乗者数とゲートの数から通過にかかる時間を割り出して、「この時間のゲート通過にかかる時間は約10分です。」とかネットで家を出る時や事前にわかれば、搭乗手続きも簡略化されているわけだからさらに待ち時間を減らしていけるのでは。(1207)
- ✓ IC チェックインなど、改善されてると思いますが、一番思うのは、空港を歩かせ過ぎ。空港は小さいに限る。(2457)
- ✓ テロ対策などによる荷物検査で時間がかかる。国内線などでは機内持ち込みの荷物だけなら、空いてる席にさっと乗れるようなバス便感覚の飛行機を飛ばして欲しい。(2487)

空港建設で地方活性化

- ✓ ジェット化空港は、都道府県に必ず2つは欲しい。それから、地方空港も1つの都道府県に何箇所か設けたい。空港建設による集客効果は計り知れないものがある。(1670)
- ✓ 需要のある場所に空港を作る事には賛成ですが、需要を作ろうとして空港を作る事には反対。(1679)
- ✓ 「国」がやる事業は、「赤字でも、将来的に発展させる為に建設させる」という目的であるべき。国全体で、発展しすぎている所と発展しなすぎるところがあるのは不均衡。(1684)
- ✓ 県民の県民による県民のための空港を。建設コスト(建設費)の財源は、県民税等の地方税や地方債のみで負担すべき。(1689)
- ✓ 空港建設だけでは集客効果は望めない。その土地に人が集まるだけの物が無ければ無理。限りある税金を使って、多くの人々が納得出来るような計画を考え、需要にあったものを建設する事が大切。(1696)
- ✓ 国民にとって便利な空港とは、利用したい時に利用出来る空港が近くにあるということが一番だろうが、採算を無視し、各市町村に空港を作るわけには行かない。(2408)
- ✓ 「行きたいけどいけない」という顕在ニーズや潜在ニーズがあつてこそ空港は活きる。何も無いところに空港を造っても、集客効果などない。(2436)

播磨空港の必要性

- ✓ 播磨空港は必要。関西3空港(関空、伊丹、神戸)の上空は過密空域。関空に第2滑走路ができれば、いっそう3空港の過密空域はひどくなるのが容易に想像できる。播磨は中心の(新)姫路市だけで53万人いる。加古川27万、明石29万人等、これら播磨の各都市がどんどん神戸空港に向かうように道路を造っても、神戸空港にはそんなにキャパシティがない。(2400)
- ✓ 播磨空港は不要。神戸空港をハブにして、それにつながる現有的高速道路・鉄道などを補強整備するだけで、播磨地域の需要には対応出来る。(2402)
- ✓ 播磨空港は必要。世界の航空業界の潮流は、小型飛行機による多頻度運航。小型機で便数を飛ばせば地方空港も便利になり利用者が増えるのに、首都圏の空港が貧弱なために、便数が確保できず、それが地方空港の赤字を招く本質的な問題ではないか。(2406)

14.【道路・空港・新幹線で国土の均衡ある発展を】

クラスター型都市構造

- ✓ 47都道府県に、最低一つ「政令指定都市」クラスの都市を置き、そしてその周辺に「20万～30万」ぐらいの中核市が点在しそして、その他の市町村があれば、非常に均衡の取れた国家になる(1758)

15.【エアーフロント会議室】

航空ネットワークについて

- ✓ 国内航空ネットワークの拡充が必要。(2405)
- ✓ 狭い日本に空港はあまり多くは要らない。(2466)
- ✓ 狭い日本だからきめ細かい航空ネットワークが求められる。どこでも航空ネットワークを利用できるバス感覚で飛行機が使える航空ネットワークが必要。(2467)
- ✓ 空港にまつわるコストの削減と、実需予想、安全性、地上交通(鉄道、道路)とのバランスをきちんと検討すべき。(2469)
- ✓ バス便のように簡便・安価に飛行機を使おうとすると、ある程度の規模がないと成立しない。(2483)

空港地域とは

- ✓ 空港をいった場合、施設の配置された範囲のみを空港地域というのか。これだけ航空ネットワークが発達すると空港の役割が変化してきたので、新しい概念で空港を見直す必要がある。(1898)

四国の4空港の交流

- ✓ 四国の4つの空港をたばねて背後圏 400万人の「四国空港」と考える発想が必要。(1763)

16.【中国人・韓国人ビザ免除恒久化問題】

中国人・韓国人のビザ免除

- ✓ 中国・韓国の犯罪の実情を正しく理解するため、国には、在日外国人の国籍とそれらの犯罪統計を日本人の統計と比較できるように公表して欲しい。もし、日本人の犯罪発生率と大差ないなら、不当に白眼視される韓国人、中国人の名誉回復に役立つでしょう。逆に有意差があるなら、指紋押捺制度や移民政策を考える際に参考にすべきでしょう。(1434)
- ✓ 治安という観点からは他国と差別してかなり厳しく制限すべき。観光産業の発展という面では、短期的な収益の増加という効果はあると思う。ただ、日本では「日本国内」で異民族との文化的な対立が起きた場合には、日本文化を優先すべきという当たり前の考えが現状「差別」だという批難で潰されがち。先ずここを何とかしないと、中・長期的には観光産業にも損失になるでしょう。
- ✓ 国際交流なんて言いますが、お互いに訪問した相手の国の文化を尊重するからこそ交流がうまくいくのではないかと。実際問題として、最近の韓国人観光客のマナーの悪さには目に余るものがある。

17.【道州制】

市町村の権限を強くすべき

- ✓ ちゃんと市町村レベルで離脱・新設・参入出来るようにはしておくべき。単に道州制にするだけで、肝心の市町村の権限を高めないのであれば、普通に現在の都道府県の権限を高めた方が余計な混乱が起きなくて良い。(1218)

環境や歴史に配慮した区分を

- ✓ 水系ごとの考慮をもう少しするべき、海洋汚染にも全ての道州が責任を負うようにしたい。(1591)
- ✓ 自然や郷土の歴史にあった多様な分権ができるような文化圏ごとの道州にしてほしい。(1993)

価値観の強要につながる道州制は反対

- ✓ ここ数年で国は市町村合併、今度は都道府県合併を目論んでいる様子だが、この裏には各行政の円滑化という狙いがあるとの批評を見た。合併は行政のスリム化には寄与できるものであるが、価値観の強要につながる可能性があるのではないかと。(1595)
- ✓ 道州制は国家主権から地方主権に移譲されていき、地方が国家になるくらいめざしてほしい。(1612)

従来 of 枠組みを越える

- ✓ 政策のカギが国境や県境、産業などの従来 of 枠組みを「越える」ことがキーワードとなる。(1454)

地方分権・中央集権のバランスは世界の中での日本の位置を左右する

- ✓ アジア、アフリカの為に、如何に軍事力に拠らないで英国、ドイツ、フランス、中国よりも、発言力を保有する為にはどのようなシステムにするべきか、検討の要あり。(1311)

道州制による地方分権化が郷土文化を豊かにする

- ✓ 地方分権が根底から進んで、多様な郷土になり、国内旅行するのも楽しくなりそう。(1216)

日本の国土にどのように人が住むかに考慮を

- ✓ 人口分布、経済活動・経済力の推移を考慮してほしい。(2063)
- ✓ 日本の国土のどのように人が住むかによって道州制の組み合わせや分け方も変わってくる。少ない人口が効率よく暮らせる自治体のあり方を考えるべき。(2117)
- ✓ 広々と周囲に気兼ね無く暮らしたいですが、行政に限らず、地域サービスを効率よくうけるにはある程度ブロックでまとまっているほうが、住人にとっても好都合だと思われる。(2128)

18.【マンション萬会議室】

マンション管理適正化法改正

- ✓ マンション管理適正化法は抜け穴だらけで、マンション開発・施工販売・管理会社における区分所有者不在の自己利益温存を助長させるものである。(1676)
- ✓ 管理組合の方針を決めるのは代議制の理事会と言うのも妥当です。理事会で意見が不一致なら多数決と言うのも当然です。多数決の結果が不合理な場合は、管理組合総会他種々話し合いの場を経て、どうしても決着しないなら法廷に行くしかないでしょう。(1878)
- ✓ 理事会は欠席者が多く、その方たちは理事会(理事長?)への委任状を出してしまうので、総会でいくら議論しても、最終的には委任状の数で可決されてしまうような問題があるのではないか。(1961)
- ✓ 管理組合の管理運営に対する区分所有者が意見・問題の裁判無き解消手法では適正化法や法務省筋法令で対応できる仕組みをつくるべきである。(2019)
- ✓ 法で位置付けられた人格(組合)がまずしっかり自浄することが先です。裁定など外部の冷たい力を借りた時点で、たとえ管理組合の些細な「合法化」が向上したとしても、もはやコミュニティとしては崩壊すると思います。そのほうが余程問題です。(2045)
- ✓ 管理業務主任者に会計税理士的な責務を明確化・法的要求化することで第三者として管理運営の合法性維持をさせるべき。(2101)
- ✓ 管理会社に本来の管理業務以外の公的な立場を充てるのは不相当で、設立の趣旨からいえばマンション管理士がそれに該当します。(2103)

強度捏造事件再発防止策

- ✓ 民間委託の仕組みとか、その業務手順を国が定めたと思うのですが、その仕組み自体に欠陥があったと思います。(1572)
- ✓ 建築確認システムを脆弱させた国家公務員(国会議員や事務方職員)の責任は国民として追及すべきだと思いますし、これが実現できなければ再発の危険性は排除できません。(1532)
- ✓ フランスの「欠陥不動産に関する強制保険」を紹介していました。購入者に強制する保険と、業者に強制する保険の2種類ありました。是非、日本でも導入すべきだと思います。(2587)
- ✓ 建築基準法の改正が必要であると思います。なんせ、驚くに建築図面に反した施工者の処罰が軽いこと、社会問題を起こした民間人が未だその業を継続できていること、違反設計が容易に許可されたこと、これらは是正処置を早急にすべきで、社会システムの信頼回復を早期に実現して頂きたいものであります。(1377)
- ✓ 各種保険については最終的に購入者である国民の負担を増やすもので、再考が必要であると思うしいであります。(2588)

一般家庭での危険物管理

- ✓ 灯油については燃料や器具の販売時までは危険物取扱法や業界規制で安全が担保されておりますが、一旦売買が成立した後は個人責任のみが安全担保責任となる。灯油の持込・使用・保管を禁止する様にすべきである。(2203)
- ✓ ガスも石油も事故になったら同じです。札幌では石油ファンヒータを使ったマンションがメイン、ガスがサブです。灯油の使用を禁止したら確実にパニックになります。(2208)

- ✓ 都市ガスではガスメータに自動コック機能があり、各ガス栓にはヒューズコック機能があるのが常識化されており、ガス検知器で少量ガス漏れも監視できるので、灯油の様な個人責任論主体の物より、系統的に安全が守られているガスの方が安全(2211)
- ✓ 寝タバコや天ぷら油、タコ足配線やコンセント回りからの火災発生もあり、個人責任に帰すものを法で全て規制することは無理ではないか(2265)

19.【現代の奴隷 派遣労働】

派遣を通せば解雇が自由

- ✓ 労働基準法に違反する労働者の取り扱いが、派遣会社を通せば違法でなくなる。(956)
- ✓ 契約会社が、出産などの面倒を見るべき。(976)

パート・短期間労働者の待遇向上を

- ✓ 企業が固定費削減の為に、正社員の採用を減らし、派遣社員・外注化を進めるケースが多い。(1986)
- ✓ パート・短期間労働者の待遇は、正社員と比べたら雲泥の差である。(1986)
- ✓ 賃金、福利厚生等、もっと待遇を正社員に近づける必要を感じている。(1986)
- ✓ ただし、派遣企業が派遣社員の待遇UP分を、横取りするようでは、困る。(1986)

20.【子供の教育の質を高めるには】

公立学校の質が悪すぎる

- ✓ 知的教育の室も低すぎるし、教師の精神面の荒廃もひどい。公立学校を民営化し、税金での教育費負担は、クーポン件として保護者に配布する「授業料クーポン券制」を導入すべき。(1471)
- ✓ 教育環境または教育内容の選択ができるようになればよい。(2539)

子供の育て方を学ぶ場を

- ✓ 子供の育て方等を学校で教えるべき。(596)
- ✓ 子供の育て方等は両親が教えるべき。(744)
- ✓ 家庭も学校もそれぞれが教育を押し付けあって、子供が宙ぶらりんになっている。(763)
- ✓ 家庭での教育は、『道徳』や『礼儀』や『近所付き合い』などができるようになることに注力し、学校では、『基礎学力』『応用学力』『集団行動』などに時間を掛けて、子供一人一人の成長に合わせてあげられたらよいと思う。

意外なところで教育向上

- ✓ 最近腰痛で悩む子供が増えたそうです。そこで、改善のために背筋を鍛えさせたところ、保健室の利用が減り、授業中の集中力が増したらしい。
- ✓ 進学向けの学力ばかりが重視されますが、もっと基礎体力のトレーニングや、子供が好きな科目に集中する姿を見守ってあげられたら良いと思う。(2187)

高校を選択制義務教育に

- ✓ 高校になったとき就職を希望する人には就職を、教育を選ぶ人には教育、そして授業料の免除をという選択式の義務教育にさせるのはどうか。(1094)
- ✓ 実務を通じて学問しなくなった人が年齢にかかわらず教育を受けられるように、生涯教育の場を更に充実させてほしい。(1161)